

Microsoft Office ライセンスの調達について

(一般競争入札)

<入札説明書>

添付資料

- 資料1 : 仕様書
- 資料2 : 契約書 (案)

添付様式

- 様式1 : 入札参加申請書
- 様式2 : 質問書
- 様式3 : 入札書
- 様式4 : 委任状
- 様式5 : 入札辞退届

令和7年2月25日

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団

入札手続きについて

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団の「Microsoft Office ライセンスの調達」に係る入札公告に基づく入札等については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 手続開始の公示日 令和7年2月25日（火）

2 契約担当部署

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 産業技術イノベーション部 人材育成グループ
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-33

電話：092-822-1550 FAX：092-832-7158

E-mail: ist-college2@ist.or.jp

3 入札に付する事項

(1) 件名・数量 Microsoft Office・75アカウント

(詳細は別添仕様書記載のとおり。)

(2) 納品場所 公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団

福岡システムLSI 総合開発センター

(福岡市早良区百道浜3-8-33)

(3) 仕様 別添仕様書のとおり

(4) 納期 令和7年3月31日（月）

4 入札参加資格

次の(1)(2)のいずれにも該当しないこと。

(1) 競争入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

(2) 次の各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者

1. 契約の履行にあたり、故意に製造を粗雑にし、又は物件の品質もしくは数量に関して不正の行為をした者
2. 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
3. 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた者
4. 地方自治法(昭和22年法律第67号)第234条の2第1項の規定による監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者
5. 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
6. 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しないものを契約の締結又は契約の履行にあたり代理人、支配人その他の使用人として使用した者
7. 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77条)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は法人であってその役員が暴力団員であるもの

8. 競争入札参加資格審査申請書（電子計算処理組織（知事の使用に係る電子計算機（入力装置を含む。以下同じ。）と入札参加資格を得ようとする者の使用に係る電子計算機を電気通信回線で接続したものをいう。）による電磁的記録を含む。）及び添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者
8. 営業に関し許可、認可等を必要とする場合において、これを得ていない者
9. 原則として同種の営業を引き続き2年以上営んでいない者

5 入札参加条件

次の全ての要件を満たすこと。

- (1) 4の入札参加資格を有する者のうち、希望業種名及び等級が次に該当する者

大分類	中分類	等級
05 機械器具	02 電気通信機器	B、A又はAA

- (2) 当該物品を迅速かつ確実に納品できると認められる者
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者
- (4) 福岡県物品購入等に係る物品業者の指名停止（以下「指名停止」という。）期間中でない者

6 入札参加資格の確認

入札に参加を希望する者は、一般競争入札参加申請書（様式1）を次のとおり提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。入札参加申請は、事業者の代表者が行うこと。なお、入札参加資格の確認結果は後日通知する。

- (1) 提出期限 令和7年3月7日（金）午後5時
- (2) 2の部署に持参または郵送（書留郵便に限る。提出期限内必着）

7 仕様及び入札に関する質問・回答

調達物品の仕様及び入札手続きに関する質問は、質問書（様式2）により行う。ただし、入札方法等に関する一般的な質問は、電話での問い合わせを可能とする。回答は、入札に参加する全ての者に対して電子メールにて通知する。ただし、6において入札参加資格がない旨の通知をした者については、それ以降の回答をしないものとする。

- (1) 提出期限 令和7年3月7日（金）午前11時
- (2) 提出方法 2の部署に持参または電子メール

8 入札手続等

- (1) 入札書の提出期限等

入札は入札書（様式3）により行うものとし、次のとおり提出する。

- ① 提出期限 令和7年3月13日（木）午前10時
- ② 提出方法 2の部署に持参又は郵送（書留郵便に限る。受領期限内必着。）

- (2) 入札にあたっての留意点

- ① 提出した入札書は、差替え、変更又は取消しすることはできない。
- ② 入札に参加する者は、入札書（様式第2号）を持参又は郵送（書留郵便に限る。入札書提出期限内必着。）により、下記のとおり提出しなければならない。電話、電報、テレックス、ファクシミリその他の方法による入札は認めない。

- ③ 入札書は、直接に提出する場合は封筒に入れ密封し、かつ、封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「3月13日開封<Microsoft Office ライセンスの調達>の入札書在中」と朱書きし、郵便により提出する場合は二重封筒とし、入札書を中封筒に入れ密封の上、当該中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書きし、外封筒の封皮には、「3月13日開封<Microsoft Office ライセンスの調達>の入札書在中」と朱書きしなければならない。
- ④ 入札に参加する者は、入札について談合又は何等の協議もしてはならない。
- ⑤ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- ⑥ 入札は、本人又は代理人によって行われることとなるが、代理人の場合は、委任状（様式4）を入札前に提出し、その確認を受けた後に入札に参加すること。
また、入札書に押印する印鑑は、委任状に押印した代理人の印鑑（私印）を押印すること。
- ⑦ 第1回目で入札者が決定しない場合は、その場で再度の入札を行う。入札書については、再度入札用の予備を準備すること。このとき、第2回目の入札に参加する意思のないときは入札書に辞退の旨を記入し提出すること。また、再度入札において、初度の入札の開札時から立ち会わない入札者（又は代理人）は再度入札を辞退したものとみなす。
- ⑧ 入札にあたり不正な行為が行われたと認められるに足る事実が判明した場合は、退場を命じること、又は入札の延期又は中止をすることがある。

（3）入札の無効

次の入札は無効とする。なお、無効入札をした者は、再度入札に参加することはできない。

- ① 入札金額の記載がない入札、又は入札金額を訂正した入札
- ② 法令又は入札に関する条件に違反している入札
- ③ 同一入札者が二以上の入札をした場合、当該入札者のすべての入札
- ④ 所定の場所及び日時に到着しない入札
- ⑤ 入札者又はその代理人の記名押印がなく、入札者が判明できない入札
- ⑥ 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できない入札
- ⑦ 入札参加資格のない者、入札参加条件を満たさない者（開札時点において指名停止期間中である者等入札参加条件に反した者を含む。）及び虚偽の申請を行った者がした入札
- ⑧ 入札書の日付がない入札、又は日付に記載の誤りがある入札

9 開札

（1）開札日時等

- ① 開札日時：令和7年3月13日（木）入札終了後、直ちに行う。
- ② 開札場所：（公財）福岡県産業・科学技術振興財団
福岡システムL S I 総合開発センター 2階 C会議室
（福岡市早良区百道浜3-8-33）
- ③ 入札者は開札に立ち会うものとする。なお、本人確認のため、名刺を持参すること。

（2）落札者の決定方法

- ① 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- ② 落札となるべき同価の入札をした者が二以上あるときは、直ちに当該入札をした者を対象と

してくじを引かせ、落札者を決定する。

③ 落札者を決定したときは、当該入札結果を財団ホームページに掲載することにより公表する。

10 入札保証金及び契約保証金

免除する。

11 入札及び契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨による。

12 その他

(1) 入札参加者は、別添の仕様書（資料1）及び契約書案（資料2）を熟読し、入札説明書を遵守すること。

(2) 契約書の作成を要する。別添の契約書案（資料2）により、開札後速やかに契約締結手続きを行う。

(3) 入札参加者は、入札参加にあたって知り得た個人情報、事業者の情報その他財団の情報（公知の事実を除く。）を漏えいしてはならない。

(4) 入札手続きに要する費用は、全て入札参加者各自の負担とする。

～入札までの流れ（補足説明、注意事項）～

- 入札説明会はありません。入札説明書の熟読をお願いします。
- 入札書の提出方法について
 - ・ 提出方法は、直接持参か、郵送のどちらかです。その他の方法は認めていません。
 - ・ 郵送による提出の場合は、書留郵便によるものとし、入札書到着期限日である令和7年3月13日（木）午前10時までに必着です。その場合は、直接提出する場合と同様の方法により通常の封書にした入札書をさらに封書にし（二重封筒）、「3月13日開封<Microsoft Office ライセンスの調達>の入札書在中」と朱書きしてください。また、宛先は入札説明書記載の公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団宛となります。
 - ・ 直接提出する場合は、封書にして氏名（法人名）及び「3月13日開封<Microsoft Office ライセンスの調達>の入札書在中」と朱書きしてください。
- 入札書の日付と入札書の記名について
 - ・ 入札書の日付は、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団が入札参加承認通知書を発した日から、提出期限である令和7年3月13日までの日付となります。日付がない場合、又は日付に記載の誤りがある場合は当該入札書は無効となりますので注意してください。
 - ・ 入札書の記名・押印は、入札書の提出と同時に委任状（様式4）を提出する場合は、委任された人の名前とその人の印鑑（私印）になります。
 - ・ 入札書を提出した日までに委任状を提出していない場合は、代表者の名前と代表者印となります。
- 入札等に関する質問及び回答について
 - ・ 質問は、令和7年3月7日（金）午前11時までに公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団へ、質問書（様式2）により、書面またはメールで行ってください。
- 入札参加の辞退について
 - ・ 入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式第4号）を3月13日（木）午前10時までに提出してください。
- 入札参加申請書の提出
 - ・ 入札に参加を希望する方は、入札参加申請書（様式1）を、令和7年3月7日（金）午後5時までに公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 産業技術イノベーション部 人材育成グループに提出してください。提出がない場合は入札には参加できません。
- 入札参加申請書の提出後の辞退について
 - ・ 入札参加申請書を提出した後に、入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式5）を令和7年3月13日（木）午前10時までに提出してください。

- 入札書の書き方について
 - ・ 記入例を参考にしてください。
 - ・ 〒マークの横の入札金額、記名及び押印がない場合、当該入札書は無効となります。入札金額の訂正もできません。(数字の書き間違いに注意してください。)

- 開札について
 - ・ 開札は、本人又は代理人として委任を受けている方が立ち会えます。ただし、代理人の場合は、委任状が必要です。

- 再度入札について
 - ・ 1回目の入札で落札者がいない場合は、直ちに2回目以降の入札を行いますので、準備をお願いします。
 - ・ 再度入札において、初度の入札の開札時から立ち会わない入札者(又は代理人)は、再度入札を辞退したものとみなします。
 - ・ 入札書は前述の作成方法により、入札される回数分まで別々の封筒で作成し、各々の封筒には入札の順番がわかるように、以下のとおり記載してください。入札書が1通のみの場合は初度入札とします。また、提出されなかった回数以降については、入札を辞退したものとみなします。
 - 1回目 → 「初度入札」と記載
 - 2回目 → 「再度入札(2回目)」と記載
 - 3回目 → 「再度入札(3回目)」と記載
 - ・ 開札に立ち会い、2回目以降の入札に参加する場合は、その場で2回目以降の入札書を作成してもかまいません。ただし、代表者印又は委任状の使用印鑑による押印がない等、無効入札とならないようご注意ください。

- その他
 - ・ 本案件の入札に関して、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団より入手した資料や情報等は、本案件の入札以外の目的で使用してはいけません。
 - ・ 提出された入札関係書類その他の資料は、原則として返却しません。